

別紙様式（第7条関係）

平成23年11月16日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 曾根嘉明

島田市議会議員 大石節雄

島田市議会議員 紅林 貢

島田市議会議員 平松吉祝

島田市議会議員 藤本善男

島田市議会議員 原木 忍

島田市議会議員 福田正男

島田市議会議員 河原崎聖

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

1 日時 平成23年11月12日（土）

午後7時00分から午後8時55分まで

2 会場 六合公民館ロクティ

3 参加者数 23人（男性 23人、女性 0人）

4 役割

(1) 受付…平松・大石・藤本

(2) 司会…福田

(3) 挨拶・概要説明…曾根

(4) 報告…総務—平松、民生—藤本、経済—河原崎

(5) 答弁…全員

(6) 記録…原木

## 5 報告事項

### (1) 議会の活動の動向の市民への報告について

#### ①総務消防常任委員会

- ・合併特例債の起債総額について
- ・まちなか集積医療基本構想策定事業について
- ・産学官連携プロジェクト推進事業について
- ・放射線測定器の購入（5台）について

#### ②民生病院教育常任委員会

- ・障害福祉サービス費活字文章読上げ装置について
- ・安定ヨウ素剤の購入について
- ・小中学校の学校図書購入について
- ・介護保険事業、基金の残高と平成24年スタートの第5期の策定について
- ・北部学校給食調理場の整備が予定より遅れている。
- ・国民健康保険事業、補助金等を除けば単年度では赤字会計
- ・病院事業会計、約5億6400万円の黒字会計

#### ③経済建設文化常任委員会

##### ○6月議会

- ・新島田ショッピングビル整備事業の財源について
- ・新島田ショッピングビル1階出店のスーパーへの補助金について

##### ○9月議会

- ・川根温泉宿泊施設建設費が当初計画の8億円から18億円に増えたこと、初年度1億2千万円、翌年度6千万円の赤字経営について
- ・中心市街地空き店舗対策補助事業、21年度分は3店舗が撤退
- ・田代の郷温泉の利用者、21年度に比べ減っているが10月以降は大津への市道の開通で増加している。
- ・新島田ショッピングビル1階の進出予定のスーパーの出店が見送られ代替りのテナントを探している。

#### ④報告に対する質疑

##### ○川根温泉宿泊施設について

- ・需要予測、費用対効果などちゃんと予測しているか。赤字のため税金で面倒をみなければならぬなら造らない方がよい。
- ・過疎債を返済すれば黒字になってもいいか。
- ・スタートから民間では考えられない。施設の規模はどのくらいか。具体的な内容を示して欲しい。決定していることを議論することはない。
- ・赤字は、どこが負担するのか。
- ・税金を使うが、利用しない人の負担になる。弱者のために使って欲しい。決めてから意見を聞いても遅い。

○議会報告会について

- ・今までの議会報告会で出た意見は、議会にどのように反映されているか。

○その他の意見

- ・市民不在で進んでいる。政策について市民との話し合いが徹底的に不足している。憤懣やるかたない。市民が知らないところで進んでいる
- ・常任委員会の報告の内容が理解できないのでプリントして配布して欲しい。

○島田市民病院について

- ・市民病院の移転について、いろいろな意見があるが議会の雰囲気はどうか。

(2) 意見及び情報の交換について

○防災について

- ・白岩寺の山道は崩壊の恐れがある。理化工の跡地を利用して道路を拡幅すべきである。(市へ)
- ・自主防災会の役員が2年で交替する。自主防災対策が継続されていない。警察・消防署・看護師のOBで防災のボランティア組織化を市で取り組んで欲しい。(市へ)
- ・OBの活用はプライパシーの問題もあり人選が難しい。
- ・市の防災経験者のOBを本人の了解を得て紹介してもらえないか。(市へ)
- ・阿知谷の火災の時、可搬ポンプの消化活動が一番早かった。可搬ポンプを増備して欲しい。(市へ)
- ・防災用品の補助率を上げてもらいたい(市へ)。
- ・消防団の消化地域の縄張りには撤廃されたか。(市へ)
- ・市は、自主防災リーダー養成講座を広報しているか。(市へ)
- ・防災無線が家の中では聞こえない。なんとかならないか。(市へ)

(3) 市等への要望事項

○島田市民病院について

- ・中心市街地への移転。病院はこれから拡充しなければならない。中心市街地では狭い。

土地の値段が高い中心市街地へ移転とのことだが、全国で中心市街地へ移転した病院はあるか調査して欲しい。又、経済効果はどうかも調査して欲しい。調査の結果、事例がないなら中心市街地への移転は慎重にやってもらいたい。

- ・病院関係の講演会で全国の病院満足度調査で、島田市民病院が4番目に入っていた。島田市民病院は優秀だとういことを宣伝したらどうか。(市へ)

## ○その他

- ・35歳くらいの人から意見では、島田市はいろいろなもの作り、合併特例債を使っている。合併特例債は70%国が負担するとのことだが、将来、ほんとうに交付税措置してもらえるのか。

若い人は、将来のことを心配している。(市へ)

- ・岸の農林事務所が廃止されたが跡地を地元で再利用できないか。(市へ)

- ・雇用問題を議会(議員)はどう考えているか。(議会へ)

- ・東北の被災地の「がれき」の処理について気持ちはわかるが、島田は受入を決定したか。(市へ)

- ・広報に掲載されている健全化比率の見方について(議会へ)

- ・島田理化工の跡地は、どうなっているか。

## 6 まとめ(所見)

- ・報告内容をプリントして欲しいとの要望に対して、議会としての対応を決めたほうが良いと思う。

- ・常任委員会報告について、わかりやすく報告する工夫が必要である。

- ・参加者から意見に対して議会として、どのように取り組んだか説明(報告)する必要がある。

- ・市当局に対する意見、要望等については取りまとめて文章で市当局に伝え、内容によっては、回答を得て議会便りや次回の議会報告会で報告する必要がある。